

はぎのだい



学校だより 冬休み号

平成26年12月22日(月)

津幡町立萩野台小学校 校長 橋田 宏幸

自己コントロール力をつよけよう！

～変化のスピードが激しい社会をよりよく生きぬく力～

変化のスピードが激しい社会をよりよく生き抜くためには、社会や集団、学校の関わりの中で「自己コントロールする力（自己制御できる力）」が求められます。「したいことをやる」だけでなく「すべきことをやり、すべきでないことはやらない」勇気と選択です。人には、意志・願望・感情の本心があります。それをすべて出している、わがまま・自己中・ルール無視となってしまいます。しかし、人には、自分の心と行動をコントロールする理性があります。すべきこと（自己主張）とすべきでないことはやらない（自己制御）の両面のバランスのとれたコントロール力の発達が大切です。

4月からを振り返ってみて、学校や家での勉強、友だち関係、なかよし班活動、きまりを守ることなどは、どうでしたか。今、何をすべきか、がまんすることは何か適切に判断され、行動されると「よい方向の成長や変化の実感」をつかむことができます。自分をコントロールする心の力をどんどんつけて、よりよい成長を遂げていって下さい。

萩野台小学校 後期保護者学校評価結果について

11月に行った保護者アンケートの結果を掲載します。12月には、児童と教職員にもアンケートをとり、三者の意識を比較し、2月上旬に行われる「学校関係者評価委員会」に提出します。そして、学校関係者評価委員の方々からいただいたご意見を学校だよりに掲載したいと考えています。

★後期の教育活動についてのアンケート結果(保護者評価)

保護者アンケート評価結果の推移

2ポイント以上の大幅な上昇◎ 大幅な下降▼

		評価項目	26前	26後	
子どもの姿 (学校)	1	学校で、子どもは意欲的に学習に取り組んでいる。	96.1%	93.6%	▼
	2	学校で、子どもは手遊びしないで集中して学ぼうとしている。	89.4%	85.3%	▼
	3	学校で、子どもは自分の考え等を進んで表現している。	84.2%	86.8%	◎
子どもの姿 (家庭)	4	家庭で、子どもはきちんと挨拶をしている。	92.3%	83.8%	▼
	5	家庭で、子どもは学習の習慣が身についてきている。 (学習時間の目安 → 学年×10分)	78.2%	75.0%	▼
	6	家庭で、子どもは学校の授業がわかりやすいと言っている。	89.8%	88.2%	
学校の姿	7	学校は、学校・学級だよりやスクールフォーラム・懇談会等で教育方針、子どもの様子などをわかりやすく伝えている。	98.7%	98.5%	
	8	学校は、児童会活動などを活発に行い、仲良く協力する態度を育てようとしている。	98.7%	98.5%	
	9	学校は、優しさや思いやりなど、心豊かな子どもに育てようとしている。	98.7%	98.5%	
	10	学校は、体をきたえる機会を適宜設定し、子どもの運動能力を高めようとしている。	98.7%	98.5%	
	11	学校は、自他の生命を大切にし、防災意識をもった子どもに育てようとしている。	97.4%	100%	◎

先生 の姿	12	先生は、わかりやすく熱心に指導している。	97.4%	98.5%	○
	13	先生は、子どもの間違っ言動には、厳しく指導している。	96.1%	92.5%	▼
	14	先生は、子どものことに関する相談にていねいに対応している。	98.7%	98.5%	
保護 者の 姿	15	あなたは、学校に関心を持ち、学校からのお知らせ等に目を通して している。	94.9%	88.2%	▼
	16	あなたは、子どもの話を良く聞き学校での様子を把握している。	96.1%	94.1%	▼
	17	親として子どもの安全に気をつけている。	100%	98.5%	

※表の数値は (%) は肯定的評価(A + B 評価) です。

<考察>

A+B評価が上昇したもの (2ポイント以上)

3番「学校で、子どもは自分の考え等を進んで表現している。」

- ・学校研究では「自ら考えをもち、進んで学ぼうとする子の育成」を研究主題として取り組んでいます。この項目が上昇したことは、その成果と考えます。今後も授業改善に取り組み、積極的な学び進めていきます。

1 1番「学校は、自他の生命を大切にし、防災意識をもった子どもに育てようとしている。」

- ・避難訓練を年5回(地震・火災・不審者訓練・引き渡し訓練・不審者対応)、授業中、休み時間、掃除中など時間や場面を想定して行っています。
- ・先日の引き渡し訓練のご協力ありがとうございました

1 2番「先生は、わかりやすく熱心に指導している。」

- ・教師は授業における自己評価を行って、授業力向上に力を注いでいます。学校研究では、学校外の指導主事の先生を講師に招聘し、授業の研究を深めています。
- ・今後も分かりやすい授業になるよう努力します。

A+B評価が下降したもの (2ポイント以上)

1番「学校で、子どもは意欲的に学習に取り組んでいる。」

2番「学校で、子どもは手遊びしないで集中して学ぼうとしている。」

- ・授業参観での子どもたちをご覧になっての評価として受け止めています。授業参観アンケートで4年生の授業態度が悪いと指摘がありました。学校便りにお伝えしたように特に、4年生は学習態度や言葉遣いの指導、校長・教頭が授業参観し、学習規律の指導をしています。他の学年は、学習規律が定着し、学習意欲も上昇してきています。
- ・今後、子どもたちが意欲的に集中できる授業を目指して、工夫を重ねていきます。

4番「家庭で、子どもはきちんと挨拶をしている。」

- ・学校でも挨拶の声かけをしないと、声が小さくなる時があります。あいさつレベルを上げたり、あいさつ強化週間を設け、あいさつ名人の指導をしています。【二言あいさつ】も目指したいところです。家庭でも、あいさつをよろしく願います。

5番「家庭で、子どもは学習の習慣が身につけてきている。」

- ・3ポイント下降しました。家庭学習強化週間では、学年×10分の目標時間を62人の子がクリアしました。特に、1～3年生は全員達成でした。高学年のがんばりに期待します。今後も、継続するよう家庭でもよろしく願います。

1 3番「先生は、子どもの間違っ言動には、厳しく指導している。」

- ・項目の2番と同じように4年生の参観授業の様子からと受け止めています。
- ・学校のきまりを守ること、ダメなものはダメという構えで時には厳しく指導していきます。

1 5番「あなたは、学校に関心を持ち、学校からのお知らせ等に目を通して
している。」

1 6番「あなたは、子どもの話を良く聞き、学校での様子を把握している。」

- ・子育てに、【手を離しても目を離すな】【目を離しても心を離すな】の時期があります。今、何に興味があるか、学校でどんなことがあったのか、何に困っているのかなど家族でさりげなく会話することはとても大切です。
- ・お忙しいと思いますが、家族の団らんのふれ合いを大切にしてください。

次に、自由記述欄に書かれていたご意見を紹介します。個別に返答した以外のものでも改善したい点やコメントを付けたものもありますので、ご覧下さい。

★後期の教育活動についてアンケート（保護者記述意見）

1 子どもの姿に関する記述

- ・どうしても、ゲーム中心になってしまいます。家庭学習強化週間の時は、とても意識してやっており、良いきっかけになっています。
- ・家庭学習の時間が日によって違います。でも、これは学校の問題でなく、家庭の習慣がまだできてないからだと思います。
- ・算数が苦手なようで理解できない点があるようです。ぐんぐん教室で随分分かるようになったと思います。家庭でも、教えられるよう努力していきたいと思います。

- ・家庭学習のご協力ありがとうございます。家庭学習強化週間では、62人の子が「学年×10分」の目標を達成しました。自学ノートの取り組みも行い、1冊を書き終えたて持つてくる子も増えました。このことが、習慣となってくれることを願っています。
- ・学習の取り組みや内容についての悩んでおられれば、学級担任に気軽に相談して下さい。

- ・学校生活に前向きで、リラックスした自然体で過ごせる様子で嬉しく見守っています。

- ・子どもたちの健全な成長を願う気持ちは同じです。お互い頑張ってください。何か気になることや要望があれば、お子さんのために最適の方策を考え合いませんか。どうぞ、連絡帳や電話で連絡をしてくださるようよろしくお願いします。

2 学校の姿に関する記述

- ・通学途中のトラブルや乱暴されている子がいるなど、問題もあると思います。みんなが、安心して学校に行くのが楽しくなるように、取り組む必要があると思います。

- ・問題行動へのご意見ありがとうございます。
- ・学校では、自己肯定感や自己有用感を育むなかよし班活動などの取り組みを行い、未然防止に努めています。そして、問題行動の早期発見と全体でのすばやい対応に取り組んでいます。問題があった時は、その様子について詳しく調べ、学校での説諭や謝罪と今後の約束をします。家庭連絡もし、被害者の家に謝罪に行くなど指導しています。
- ・今後も、問題行動防止の取り組みと指導を重ねて行きます。

- ・6年女子の中に仲間はずれにする子がいますが、本人または、親には伝わっていますか？だんだんひどくなってきてますが・・・。

- ・1学期に6年生の女子に人間関係の問題がありました。原因や今後の関わり方について、話し合いをしました。その子たちが、毎週、定期的に話し合いの場を持ち、状況を確認しあっていました。良い方向に向かっていました。2学期は、人間関係がうまくいっているのかと安心していました。しかし、だんだんひどくなっていると知らされたので、今後も話し合いの場を設け、改善と確認をしていきます。
- ・人間関係作りの学習やかかわり合いのある活動を多く取り入れ、なかまはずれを作らないよう指導していきます。

- ・委員長の決め方に子供が不満をもらしていた。

- ・委員長の決め方の様子や不満の原因を聞き、解消への取り組みをします。
- ・委員長として立派な仕事ができるようアドバイスしていきます。

3 先生の姿に関する記述

- ・先生は児童に対して、もう少し厳しくしてもよいと思います。厳しすぎるのは問題ですが、あまりにやさしいと軽く見られる原因になるので……。
- ・授業態度が悪い子が数人います。好き勝手に話しをしているという印象がありました。授業にメリハリがなく集中できないように感じました。
- ・授業参観の時、授業中にもかかわらず、普通に自分の好きなこと(関係ないこと)を話したり、自分勝手に行動する子を見てショックでした。もちろん、我が子は厳しく注意しましたが、もっと厳しく指導していただいても大丈夫かと思います。よろしくお願いします。
- ・先日の授業参観で学級の様子を見て驚きました。全ての授業であるようにおしゃべりをしたり、立ち歩いているのかと思うととても心配です。

- ・授業参観の様子に対して、たくさんの意見をありがたく思います。特に、4年生の授業態度の指摘です。学習態度や言葉遣いの指導、校長・教頭が授業参観し、学習規律の指導をしています。落ち着いて授業をすることが、確かな学力定着に欠かせません。
- ・学習のきまりを守ること、ダメなものはダメという構えで、時には厳しく指導していきます。学習規律の定着と学習意欲の向上が促されるよう指導の工夫を重ねていきます。

- ・心配なことや困ったことがあった時、先生に相談できるという安心感があるからだと思います。けんかしても(けんかできることも大事)すぐに仲直りでき、クラス全体仲の良いまとまりのあるクラスだと思います。

- ・お子さんが悩んでいるようでしたら、些細なことでも学校の方に連絡下さい。
- ・これからも、子どもたちの声にしっかり耳を傾け、子どもたちの気持ちがわかる教師集団であるよう心がけます。学校が子ども達にとって居心地の良い場、そこに居るだけで幸福に感じられる学校になるよう努力します。ご協力お願いします。

4 保護者の姿に関する記述

- ・ほとんど学校での話を子どもとしません。同級生の母達と話す機会が少ないので、教室での様子が分かりません。でも、自分の子供の様子は気をつけて見てるつもりですが……。サインを見逃さずいきたいと思います。

- ・中学生になったら、男の子は、さらに、自分のことも学校でのことも話さなくなります。話す機会がなくても普段の様子を気をつけて見て下さい。サインを見逃さないようお願いします。会話のキャッチボールになる聞き方、話したくなる場面を作ることも大切ですね。

※率直なご意見の数々、本当にありがとうございました。

アンケート結果とすべてご意見をありがたく受け止め、3学期と平成27年度に向けた学校経営の参考にしていきたいと考えております。また、今回も前回と同じく、ご記名の方が多く感謝します。

最後になりましたが、子どもたちの健やかな成長を願った今年一年、学校教育活動へのご理解、ご協力をありがとうございました。

学校が活力を持ち、学習や生徒指導の効果を上げるためには、保護者や地域の皆様との信頼関係が最も大切です。お互い、顔を合わせ、言葉を交わし、汗を流し、苦勞を共にし、協力していく中で培われる「絆」です。たくさんの手と足で支えられた一年でした。地域全体の「チーム萩野台」の結束力の強さに感謝します。

来年も萩野台小学校が素晴らしい学校となるよう教職員が一体となって努力していきますので、今後ともよろしくお願いします。

